

酒粕と米粉を使ったスイーツのコンクール 大会規則

主催：協同組合全日本洋菓子工業会、GPS Club

特別協賛：旭酒造株式会社

後援：日本食糧新聞社

1. 本コンクールは現代の食文化において問題となっているフードロスについて考えつつ、日本のスイーツ文化を海外へ発信することも念頭に置いたスイーツの開発をテーマとして開催する。審査は、WPTC の出場選手をはじめとするパティシエによって組織される GPS Club が中心となつて行う。
2. このコンクールはパティシエを職業としている者が参加権利を持つものとする。
3. 予選は 1 次予選となる書類審査と 2 次予選となる実技審査とに分かれる。1 次予選を通過したものが 2 次予選において実技審査を受けるものとする。1 次審査通過者の人数は 12 名とする。
4. 予選参加希望者は、後述の必要書類を **2018 年 3 月 2 日(金)必着**にて郵送すること。結果は郵送にて連絡する。書類審査を通過した者のみ、**4 月 13 日(金)**に東京ビッグサイトにて行われる FABEX 「デザート・スイーツ&ベーカリー展」会場内での実技審査に参加することができる。
5. **1 次予選に関する質問は 2018 年 2 月 23 日(金)までとし、以降は一切の回答が不可能となる。また、1 次予選通過者の 2 次予選に関する質問は 2018 年 3 月 31 日(土)までとする。**
6. コンクールは焼き菓子(パウンドケーキ、マドレーヌなど)が対象となる。
7. 出場希望者は、後述の詳細を確認の上、1 次審査に申し込むこと。
8. 1 次審査は下記のとおり、申し込みを受け付ける。
 - **A4 サイズで作成した焼き菓子のレシピ。(イラストまたは写真をつけること)**
 - **すべてを記入した申込用紙。**

以上を **2018 年 3 月 2 日(金)必着**にて、下記に送付すること。

送付先 〒103-0028 東京都中央区八重洲 1-9-9 東京建物ビル5階 日本食糧新聞社
ビジネスサポート本部 貝瀬様宛

問い合わせ先：上村 TEL 090-9392-1705 Email kamimurakiwamu@gmail.com

なお、申し込み書類、写真は返却しない。

課題

- 選手は酒粕と米粉を使用した焼き菓子を 14 人分作成する。
- 酒粕と米粉を使っていれば(必ず両方使うこと)、合わせる食材、サイズなどは自由に選べるが、賞味期限として常温(20°C)で 2 週間以上保存できること。密封した状態での保存を念頭に置けるが、脱酸素剤などの使用は認められない。
- 写真撮影、2 次審査の際に包装資材は添えないこと。
- 焼き菓子は下記を踏まえて審査される。
 - 事前に提出されたレシピとの一致性
 - 風味・食感
 - 作品の仕上がり
 - 食材の組み合わせ方
 - オリジナリティ

2次審査

9. 2次審査では20分間の作業時間で持ち込んだ焼き菓子の仕上げを行い、試食用の皿盛り7皿と本大会のテーマを現したプレゼンテーションテーブルを作成する。プレゼンテーションテーブルは競技キッチン前に設置される180 cm×90 cmのテーブル上に作られるものとし、自身の焼き菓子に乗せるクロスや皿に加え、テーマを表すデコレーションなどすべて自由に持ち込むことができる。審査員試食用の皿も選手自身で持ち込むこと。
10. 2次審査ではテーブル作成の作業終了後、5分の持ち時間でプレゼンテーションを行う。試食している審査員に対し、焼き菓子のアピールポイントの説明に加え、自身の作品が今回のテーマであるフードロスと日本のスイーツの海外への発信についてどのようにあらわされているのかを説明すること。その際にパワーポイントやその他映像資料、音声などの使用はできない。
11. 自身のプレゼンテーションの後、審査員から質問があった場合それにこたえること。
12. プレゼン終了後はプレゼンテーションテーブルならびに競技キッチン内からすみやかに撤収すること。
13. プレゼン終了後、プレゼンで使用した飾り用の焼き菓子は会場内ショーケースに展示される。

総合得点は味覚点 60% 芸術点 20% プレゼン/アピール 20%の割合で合計される。

14. 2次実技審査については、下記のとおり開催する。

開催日時 2017年4月13日(金)

競技:午前10時～ 表彰式:午後3時30分～

会場 東京ビッグサイト FABEX「デザート・スイーツ&ペーカリー展」内 特設会場

全ての2次予選参加者は同日午後3時半より、FABEX内特設会場にて行われる表彰式に参加すること。

賞金として、優勝 賞金10万円 準優勝 賞金3万円 第3位 賞金1万円が与えられる。

15. 作業に必要な材料ならびに道具類はすべて各自が持参するものとする。冷蔵庫、冷凍庫、電子レンジ、IHヒーターなどの機材は共有スペースに設置される。作業台、ならびにその他設置機材については1次予選通過者に送られる書類に記載される詳細を確認のこと。
16. 当日は自身が準備する白衣ならびに帽子的着用が義務付けられる。
17. 1次審査通過者のうち、事務局が遠方からの参加であると認めた者には、一定の交通費、ならびに1泊分の宿泊費1万円を負担するものとする。事務局では予選の材料費、機材の発送費用などは一切負担しない。
18. 本コンクールに出品した焼き菓子のレシピは主催者に帰属する。
19. 本大会の審査結果は運営するGPS Clubが決定するものとし、一切の異議は認めない。